

市町村の地方版総合戦略の取組状況について

地方創生の推進等に係る市町村アンケート調査の概要

平成30年1月19日
岩手県政策地域部

1 調査目的

今後の県のふるさと振興の推進の参考とするため、市町村における地方創生の取組等について、アンケート調査を実施したもの。

2 調査時期

平成29年7月

3 調査内容

(1) 地方創生及び総合計画の重点的な取組の現状等

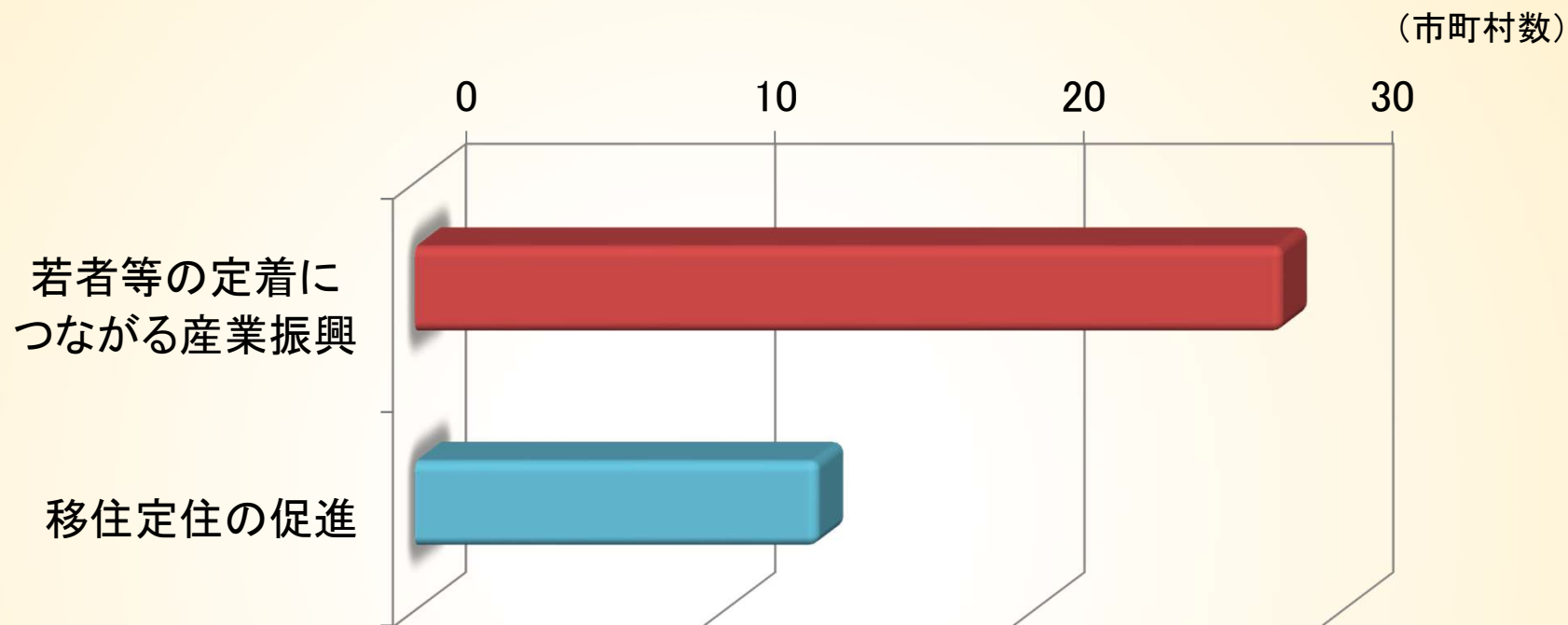
岩手県ふるさと振興総合戦略の3つの基本目標である
「岩手で働く」、「岩手で育てる」、「岩手で暮らす」の項目別に
市町村における重点的な取組の状況について把握

(2) 市町村において今後重点化する取組

地方創生期間後半及び今後10年程度を見据えた取組について把握

(3) 県に期待する役割・取組等

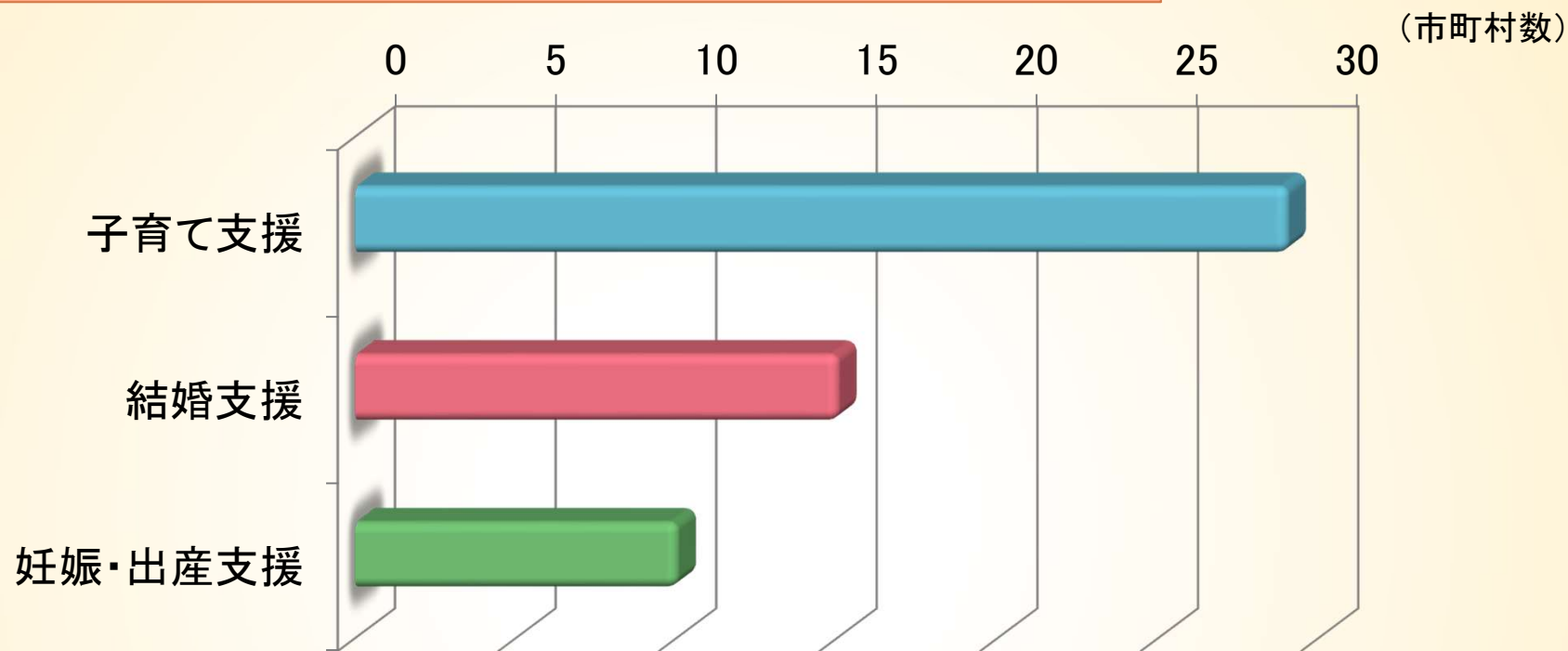
1 「岩手で働く」分野での重点的な取組内容



○「若者等の定着につながる産業振興」 28市町村(84.8%)

- ・農林水産物の6次産業化、特産品の開発・販売強化
- ・サテライトオフィスの誘致とICTスキル研修による労働力創出
- ・起業型人材を地域おこし協力隊に採用し新規ビジネス創出
- ・観光を核とした交流人口の拡大による関連産業の活性化 など

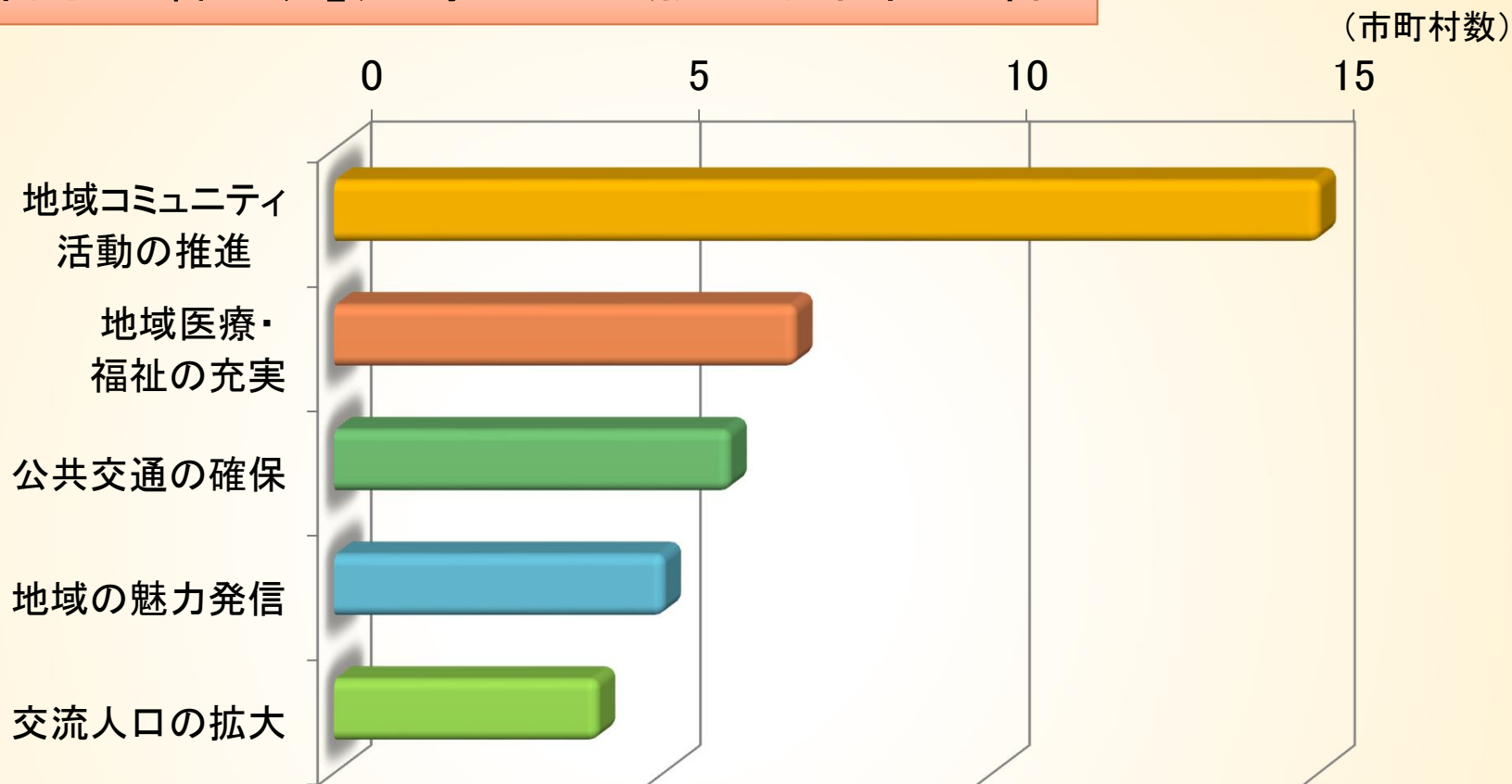
2 「岩手で育てる」分野での重点的な取組内容



○「子育て支援」 29市町村(87.9%)

- ・子どもの医療費助成、保育料軽減など、子育て家庭への負担軽減
- ・子育て支援センターによる相談対応などの支援
- ・授乳・おむつ交換等ができる環境整備
- ・地域全体で子どもを支え合うネットワークの形成 など

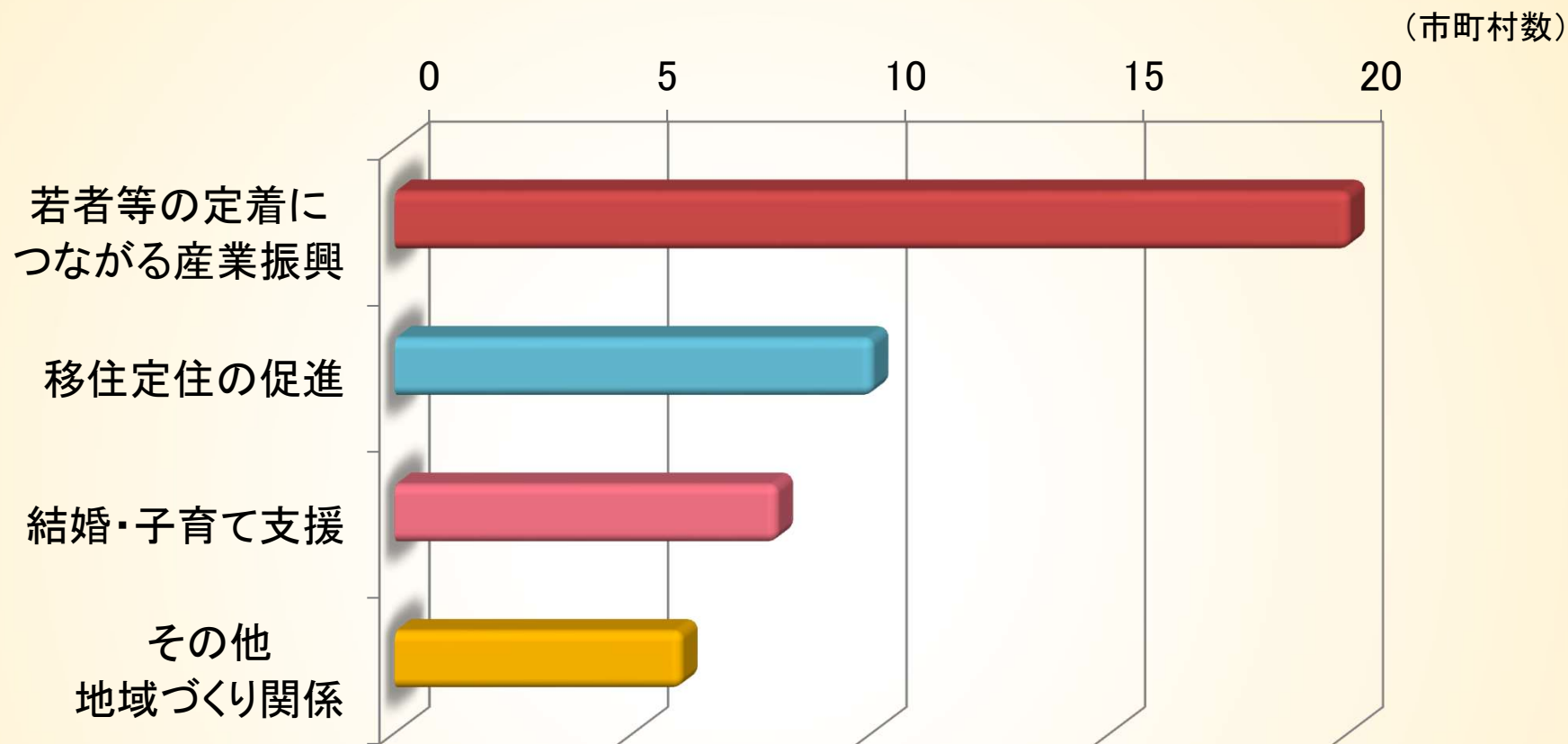
3 「岩手で暮らす」分野での重点的な取組内容



○「地域コミュニティ活動の推進」 15市町村(45.5%)

- ・公民館や小学校区を中心とした地域拠点機能の集約
- ・地域協働体への活動費補助・支援、地域づくり計画の策定
- ・住民がまちづくりに主体的に参画できる基盤・機運づくり など

4 今後重点化する取組 <地方創生期間後半>



- ①「若者等の定着につながる産業振興」 20市町村(60.6%)
- ②「移住定住の促進」 10市町村(30.3%)
- ③「結婚・子育て支援」 8市町村(24.2%)

5 今後重点化する取組 <今後10年程度>



①「地域コミュニティ活動の推進」 12市町村(36.3%)

②「若者等の定着につながる産業振興」 9市町村(27.3%)

③「移住定住の促進」 7市町村(21.2%)

・短期的には「働く」の取組が多く、中長期的には「暮らす」の取組が多くなる傾向

6 県に期待する役割・取組等

○広域的な事業に対しての市町村間の調整、多くの自治体に共通する施策の基盤となる取組

○首都圏・海外に向けた情報発信（観光・物産のイベント、移住定住の促進など）

○市町村への情報提供等による支援 など